

共栄中だより

共栄中学校通信

令和3年

8月31日発行

8月号

共感

共鳴

共育

「負けない」2学期に

校長 中井 哲

あれほど暑かった夏も最近では朝夕涼しくなり、時折肌寒さを感じるようにもなりました。大きな事故やけが等もなく27日間の夏季休業を終え、元気に登校する生徒たちの姿に逞しさを感じています。休み中は全国的に広がるコロナ感染症や猛暑・豪雨といった自然災害への対応、東京五輪の開催等様々なことがありました。そんな中、生徒の皆さんは、各自の課題や目標に向かって取組を進めたり、家庭でゆっくり過ごしたり、部活動の練習や大会等、充実した休みを過ごしたと思います。

■夏休み中に心が奮えました

中体連大会・コンクールでの姿や東京五輪、高校野球をTVでみて、改めて『目標に向かって努力をする姿は美しく、素晴らしい。そして、人を大きく成長させる』と感動しました。また、5月に植えた学級花壇の手入れを暑い日も夏休み中でもずっと継続して行っている姿に改めて『命(植物)を大切にすること、学級のもの・取組を大切に継続させることは大事なことで素晴らしい』そして全クラスきれいに整備され立派に育っている花壇をみて『小さな努力の継続は大きな力・成果となる』と心が奮え「よしっ、私も負けないで頑張ろう」と強く決意した夏休みでした。

■コロナに負けない

コロナ感染拡大に伴い、8月25日から予定していた修学旅行は、実施に向け様々な準備を進めてまいりましたが、町教育委員会とも協議の結果、日に日に悪化する状況下での実施は生徒の安全を確保することが極めて困難と判断し、11月に延期いたしました。また、8月27日から9月12日まで発令された緊急事態宣言の指示を受け、これまでの防止対策の更なる強化徹底とともに、期間中の行事の延期や縮小、部活動の制限等の対策を講じながら、健康・安全を第一に、前向きに工夫し、最大限の教育活動を進めてまいります。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。なお、新たな取組や変更等が決定次第、随時お知らせいたします。

全道・全国・北部十勝秋季大会・吹奏楽コンクール 大舞台で全力を出し切る

全国大会

【陸上競技】(8月17~20日 茨城県)
2年女子100m 14位

全道大会

【ハンドボール】(7月29・30日 函館)
女子団体 3位

【卓球】(7月31日~8月1日 苫小牧)

男子 3回戦進出
女子 2回戦進出

【水泳】(7月23~25日 帯広)

平泳ぎ100m・200m出場

北部十勝秋季大会

【サッカー】(8月21・22日 キックロス)

第3位

対 緑南中学校 ●
対 士幌・上士幌中学校 △
対 音更・駒場中学校 ○

【野球】(8月21・22日 士幌町営球場)

準優勝

準決勝 対 緑南中学校 ○
決勝 対 下音更中学校 ●

【バドミントン】(8月21日 士幌町総合研修センター)

男子ダブルス 優勝
女子ダブルス 準優勝
女子シングル 優勝
準優勝
3位

男子団体 準優勝 男子団体2部 準優勝

女子団体 優勝

【ソフトテニス】(8月21日 音更町希望が丘)

ベスト8

ベスト8

団体戦 3位

【卓球】(8月21日 上士幌町スポーツセンター)

男子 優勝

【バスケットボール】(8月21・22日)

男子(共栄中学校) 4位

女子(下音更中学校) 5位

【バレーボール】(8月21日 音更中学校)

準優勝

(予選トナリ) 対 下音更中学校 ●

(決勝トナリ)

準決勝 対 音更中学校 ○

決勝 対 下音更中学校 ●

帯広地区吹奏楽コンクール添削

C編成の部 銀賞

◇ 9月の主な行事予定 ◇ (8月31日現在)

3日(金)	前期期末テスト
4日(土)	全十勝秋季大会(野球)
5日(日)	北海道シニア陸上競技選手権大会 北海道卓球選手権大会加トの部
7日(火)	後期生徒会役員選挙
8日(水)	校内意見発表大会
9日(木)	共栄中祭特別時間割開始
15日(水)	3年生学カテスト(総合A)
18日(土)	全十勝秋季大会(サッカー・テニス) 全道新人陸上競技大会
19日(日)	全十勝秋季大会(サッカー・テニス) 全道新人陸上競技大会
20日(月)	敬老の日 全十勝秋季大会(サッカー)
29日(水)	共栄中祭(1日目)
30日(木)	共栄中祭(2日目)

生理用品をお渡しします

音更町では、経済的な理由等により、生理用品の購入が困難な児童生徒を支援するために、生理用品を学校を通じて配布することといたしました。配布については、児童生徒が受け取りやすいことなどを考慮し、保健室で配布することといたします。配布にあたっては、受け取った児童生徒が、差別や偏見、いじめを受けることのないよう配慮を行ってまいりますので、保護者の皆さまにおかれましては、ご理解とご協力をお願いいたします。

- 1 対象者 経済的な理由等により生理用品が購入できない方等
※配布にあたり手続きは不要です。
- 2 配布場所 保健室での配布といたします。
- 3 配布内容 生理用ナプキン1セット
(普通の日用：22個、夜用：9個、各1パック)
- 4 受取方法 配布を希望する生徒は、保健室で養護教諭に伝えてください。

タブレット等を活用した教育活動について

緊急事態宣言発令に伴い、十勝は一般措置区域に指定されました。このことにより、学校では、手洗い、マスク、消毒、換気、ディスタンスを今まで以上に徹底してまいります。活動内容の制限や、集会活動では、タブレット等を活用しリモートで開催するなど、様々な工夫をしながらできる限りの活動を行ってまいります。

また、体調不良等で欠席を余儀なくされる場合などは、学びを止めないためにリモート授業を行ってまいります。昨日リーフレットを配布しておりますので、そちらをご覧ください。なお、今後タブレットを持ち帰る機会が増えてくることが予想されますので、ご家庭のご理解とご協力をお願いいたします。

第1回学校評価アンケートについて（7月実施）

7月に実施した学校評価アンケートの結果をご報告します。今回は、全家庭数の92%の回答を頂きました。お忙しい中、たくさんのご家庭にご協力をいただき誠にありがとうございます。

下記に示した表が、質問項目ごとの生徒・保護者・教職員の平均値です。本校では達成指標として「3.25」を超えることを目標としています。また、多くのご意見も頂きました。今回の結果を受け、今後のよりよい教育活動の推進に向けて取り組んでいく内容を以下に示します。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
問題の記述は「保護者用アンケート」です が、内容は三者ともほぼ同じです。	授業はわかりやすく、基礎・基本（学習事項）をしっかりと教えてくれていますか。	授業では課題についてじっくり考えたり、互いに議論したり時間が十分にありませうか。	健康や体力の向上、安全について自分なりに配慮して、日々の生活を送っていますか（性・薬物乱用・交通安全を含めて）。	学校からの配布物を保護者に渡したり、学級や学校の様子を積極的に家庭に伝えたりしていますか。	感謝や思いやりの気持ちをもち、日々の生活を送っていますか（道徳の学習が身についていますか）。	将来の進路や職業について自分なりの考えをもち、その実現に向けた努力をしていますか（進路の学習が身についていますか）。	学級の係・当番活動や生徒会活動・学校行事では、自分の力を積極的に発揮しようと思いがけていますか。	地域や社会をよくするために何をすべきか考えることはありますか。	気持ちのよい挨拶や礼儀正しい言葉づかいを心がけていますか。	先生に悩み事など気軽に相談できるなど、学校は安心して登校できる場となっていますか。	いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか。	自分にはよいところがあると思いますか。	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか（生徒のみ）。	全体平均
生徒	3.71	3.52	3.72	3.55	3.59	3.28	3.58	2.83	3.67	3.43	3.84	3.02	3.42	3.48
保護者	3.18	3.13	3.30	3.13	3.31	3.23	3.02	2.44	3.18	3.39	3.24	3.27		3.15
教職員	3.14	3.27	3.23	3.52	3.19	3.27	3.05	2.95	3.45	3.50	3.59	3.73		3.32

【アンケート結果から、今後の目標として更に取り組んでいく内容】

- ◎三者が達成指数を超えている項目～質問10「悩み事を気楽に相談できる」
今後も、日常の学校生活や教育相談・いじめアンケート等も活用し、生徒の話をじっくり聞き、生徒一人一人に寄り添う指導に心がけます。また、生徒理解に向けた教師の指導内容の丁寧な説明や言葉遣い等に十分配慮・工夫した指導を行ってまいります。
- ◎三者が達成指標を越えなかった項目～質問8「地域と社会をよくするために考えることがあるか」
コロナ禍で、総合的な学習等で地域とかかわる授業が制限を受けることが多くありました。今後は、今まで以上に感染予防を徹底しながら、保護者・地域の方と連携・協働して、「地域（音更・十勝）」を取り上げ、郷土愛を醸成し、地域・社会に貢献しようとする気持ちを育てていきます。
- ◎生徒が達成指標を下回った項目～質問12「自分にはよいところがあると思いますか」
保護者・教職員は達成指標を超えていますが、生徒は大きく下回っています。今後は、学級・学年活動、生徒会活動、教科・総合的な学習、道徳等、学校教育活動全般において、生徒たちに成功・達成経験を積み上げる場面を多く設定し、自分の力を積極的に発揮しようとする態度を醸成し、自己有用感を高めます。
- ◎「わかりやすい授業」「じっくり考え、議論する授業」になるための授業改善を進めます。「学びの手引き」（シラバス）を活用し、授業の振り返り方や家庭学習のアドバイスをを行い、家庭学習の定着を家庭との連携を図りながら進めます。また、カリキュラムの進行管理を行います。
- ◎学級通信・学校だより、マチコミメール等を通して、学校での出来事や情報を積極的に家庭・地域に発信してまいります。
- ◎日常の学校生活や道徳科授業から、「いじめは絶対あってはいけない」という思いを生徒全員が持ち、感謝や思いやりを大切にする学校を目指します。また、不登校0に向け、生徒一人一人に寄り添い、丁寧できめ細かく対応してまいります。
- ◎携帯・SNSの使用及び情報モラルに関する指導を、外部講師も活用しながら徹底を図ります。また、保護者・地域、関係機関との連携も強化し、子どもたちの安全・安心な生活に向けた取組を強く推進します。
- ◎新型コロナウイルス感染症対策や防災、体力向上、怪我・事故防止等に対し、生徒が自ら意識して行動できるよう指導してまいります。また、保護者・地域の皆様との連携を強化し、健康で安全な学校生活となるよう取組の徹底を継続してまいります。

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。以上のような結果を踏まえながら、更に子どもたちが大きく成長していけるよう、保護者・地域の皆様と連携を深めながら、教職員一丸となって進めてまいります。今後ともご理解とご協力の程、宜しく申し上げます。